



公立大学

産業技術大学院大学

ADVANCED INSTITUTE OF INDUSTRIAL TECHNOLOGY

オープンインスティテュート(OPI)公開講座

製品開発のための 技術力向上セミナー

(製品企画編、3次元CAD・3Dプリンター実践編)

最近では、企業において競合他社と差別化した製品を開発することがますます求められています。そのため、多くの企業が、「どういう製品をつくるのか」「新しい価値・魅力をどう創造するのか」といった製品企画の問題を抱えています。そこで本セミナーの【製品企画編】では、製品開発プロセスにおける製品企画から仕様決定までの上流工程で用いられる技法について、演習を交えながらわかりやすく解説します。具体的には、戦略的製品開発法DE (Directed Evolution)と品質機能展開QFD (Quality Function Deployment)という2つの技法を学んでいただきます。

また、製品企画が完成した後は、プロトタイプ(試作品)を作るという作業があります。【3次元CAD・3Dプリンター実践編】では、3D-CADや3Dプリンター、レーザーカッターといったデジタルファブリケーション技術をフル活用して高速試作を行い、進展著しいデジタルファブリケーションの世界を体験していただきます。

本セミナーを受講することで実用的な技法やスキルが身に付きます。これからの製品開発にぜひ役立ててください。

対 象 者

- ものづくり分野(製造業)に勤務されている方
- これから製品開発に携わろうとする方
- その他ものづくりに関心のある方

日 時

平成27年2月21日(土)～3月28日(土)

【製品企画編】2月21日(土)、28日(土)、3月4日(水)

【3次元CAD・3Dプリンター実践編】3月14日(土)、28日(土)

※詳細につきましては、2頁をご参照ください。

場 所

産業技術大学院大学(東京都品川区東大井1-10-40)

定 員

20名(先着順)

受 講 料

お一人様 51,000円(製品企画編のテキスト代を含む)

【製品企画編のみ受講】 24,000円(テキスト代含む)

【3次元CAD・3Dプリンター実践編のみ受講】 27,000円

申 込

事務局あて、FAX、E-Mail、いずれかでお申込みください。

平成27年2月13日(金)必着

(ただし、3次元CAD・3Dプリンター実践編のみ受講は3月5日(木)必着) * 詳細は、3頁をご覧ください。

お問い合わせ

公立大学 産業技術大学院大学 オープンインスティテュート(OPI)担当

TEL:03-3472-7833 FAX:03-3472-2790

Webサイト:<http://aiit.ac.jp/> E-Mail:opi@aiit.ac.jp

「製品企画編」の概要

Advanced Institute of Industrial Technology

最近では、どの企業の製品にも差異が見られなくなってきました。そのため、多くの企業が、「どういう製品をつくるのか」「顧客価値をどう創造するのか」といった製品企画の問題を抱えています。そこで本セミナーでは、製品開発プロセスにおける製品企画から仕様決定までの上流工程で用いられる各種の技法について、演習を交えながらわかりやすく解説します。

到達目標

Advanced Institute of Industrial Technology

戦略的製品開発手法DEを使って製品企画ができるようになります。

日時及び会場	講座	講師(予定)
日時: 平成27年2月21日(土) 13:00~17:30 *3コマ 会場: 354CAD室	戦略的製品開発DE (Directed Evolution) による製品開発	・越水重臣 (産業技術大学院大学) ・上村輝之・石橋亮一 (アイディエーション・ジャパン(株))
	【内容】技術者のイノベーション能力を高める思考テクニックであるI-TRIZ。その中核的な方法論である戦略的製品開発DE (Directed Evolution) を使って将来の顧客価値を予測し、製品企画にまで落とし込みます。 【テキスト】「技術者のイノベーション能力を高める思考テクニックI-TRIZ」日科技連(2014)	
日時: 平成27年2月28日(土) 13:00~17:30 *3コマ 会場: 354CAD室	戦略的製品開発DE (Directed Evolution) による製品コンセプト立案	・越水重臣 (産業技術大学院大学) ・上村輝之・石橋亮一 (アイディエーション・ジャパン(株))
	【内容】前回の講義の続きとして、I-TRIZの戦略的製品開発DE (Directed Evolution) を使って製品企画から実現可能な技術コンセプトへ展開します。具体的な演習を通じて、技法の有用性を感じていただきます。 【テキスト】「技術者のイノベーション能力を高める思考テクニックI-TRIZ」日科技連(2014)	
日時: 平成27年3月4日(水) 18:30~21:30 *2コマ 会場: 354CAD室	品質機能展開QFDとKJ法による製品仕様の検討	・舘野寿丈 (産業技術大学院大学)
	【内容】品質機能展開(QFD)は、製品の問題を明示的に表現することに優れています。そのため、個々の設計者が持つ製品イメージをすり合わせるためのコラボレーションツールとして活用できます。一方、KJ法は、沢山の観察データから、新しい概念を発見することに優れています。これらを合わせて利用することで、新しいコンセプトの製品仕様を導きます。	

「3次元CAD・3Dプリンター実践編」の概要

Advanced Institute of Industrial Technology

最先端のCADとデジタルファブリケーション機器を実際に使って、新しいものづくりの工程を体験実習します。これらの機器や技術は、従来の工程の一部を自動化しただけでなく、工程そのものを大きく変革しつつあります。メディアでは革命と比喻されるほど、大いに刺激的なのですが、こうした変革期の学習では、情報が煩雑になることによる、学習の効率低下が懸念されます。本セミナーでは、変革されつつある「工程」に焦点を絞り、覚えるべき知識、参照で済む知識、時に常識を転換すべき知識など、知識の文脈を明確にして、効率的な学習を実現します。ご一緒に変革の最前線に立ちましょう。

到達目標

Advanced Institute of Industrial Technology

CADとデジタルファブリケーション機器を組み合わせた「新たなものづくりの工程」を体験し、理解できるようになります。

日時及び会場	講座	講師(予定)
日時: 平成27年3月14日(土) 13:00~20:30 *5コマ 会場: 354CAD室 156デザイナーズラボ 137夢工房	3次元CADとデジタルファブリケーションの体験実習	・網代剛 (産業技術大学院大学) ・村田桂太 (産業技術大学院大学)
	CADと3Dプリンターを組み合わせた工程を体験実習します。はじめに座学で、変形・転写といったCADならではの特性、3Dプリンタの特性を解説します。その後、実習で、CADによるモデリング(まげる、のぼす、ならべる)、3Dプリンタでの出力を体験します。	
日時: 平成27年3月28日(土) 13:00~20:30 *5コマ 会場: 354CAD室 156デザイナーズラボ 137夢工房	3次元CADとデジタルファブリケーションの体験実習	・網代剛 (産業技術大学院大学) ・村田桂太 (産業技術大学院大学)
	CADとレーザーカッターを組み合わせた工程を体験実習します。はじめに座学で、ベクトルによる曲線の制御といったCADならではの特性、レーザーカッターの特性を解説します。その後、実習で、CADでのモデリング(まげる、のぼす、ならべる)、レーザーカッターでの出力を体験します。	

お申込み方法

以下の申込書に必要事項を記入して、FAXまたはメールで事務局へお申し込みください。

産業技術大学院大学 管理部 管理課 OPI企画運営係

TEL:03-3472-7833 FAX:03-3472-2790

E-mail:opi@aiit.ac.jp

平成27年2月13日(金)必着

(ただし、3次元CAD・3Dプリンター実践編のみ受講は3月5日(木)必着)

※受講者数が一定数に満たない場合など、講座を中止させていただく場合があります。

FAX 送信先:03-3472-2790

産業技術大学院大学オープンインスティテュート 受講申込書

製品開発のための技術力向上セミナー

(製品企画編、3次元CAD・3Dプリンター実践編)

フリガナ		性別	年齢
申込者氏名		男・女	
フリガナ			
住所	〒 -		
電話番号		FAX 番号	
携帯電話番号		E-mail アドレス	
勤務先名称		勤務先所属部署名	

※受講する講座の右の欄に○をつけてください。

① 製品開発のための技術力向上セミナー (製品企画編・3次元CAD・3Dプリンター実践編)

② 製品企画編のみ受講

③ 3次元CAD・3Dプリンター実践編のみ受講

下記の質問事項は皆様のニーズを把握し、よりよい講座運営に活かしていくことを目的としています。
ご協力をお願いいたします。

●本講座をお知りになったきっかけ

☐ 本学のHP ☐ 本学のFacebook・Twitter ☐ チラシ (入手場所:)
☐ 本学教員からの紹介 ☐ その他 ()

●ご関心や興味のある技術分野と今後、開講してほしい講座内容

【個人情報の保護について】

お申込みにあたって取得させていただいた個人情報は、個人情報保護法及び関連法令、本学の個人情報保護方針、その他、本学規定に則り適正に管理いたします。

産業技術大学院大学は、首都東京の産業発展をトップランナーとして担う高度専門職人材の育成を目的として設立された公立の大学院大学です。

本学には東京に集積する産業の実体や近未来の予測に基づき、情報アーキテクチャ専攻と創造技術専攻という2つの専攻からなる産業技術研究科が設置されています。

理 念

産業技術大学院大学は、専門的知識と体系化された技術ノウハウを活用して、新たな価値を創造し、産業の活性化に資する意欲と能力を持つ高度専門技術者の育成を目的としています。

特 色

高度専門技術者を育成する本学には、情報分野のスーパープレイヤーである「情報アーキテクト」を育成する情報アーキテクチャ専攻と、感性と機能の統合デザイナーとしてイノベーションをもたらす「ものづくりアーキテクト」を育成する創造技術専攻という二つの専攻があります。これらの専攻では、第一線で活躍してきた実務家教員と研究業績の高い教員との連携による高度な実践的教育を実施し、産業分野のアーキテクトを育成します。



大学院概要

大 学 名	産業技術大学院大学
研究科の名称	産業技術研究科
専 攻 の 名 称	情報アーキテクチャ専攻 (専門職学位課程) 創造技術専攻 (専門職学位課程)
設 置 者	公立大学法人首都大学東京
所 在 地	〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目10番40号

Web サイト	http://aiit.ac.jp
学 位 の 名 称	情報システム学修士 (専門職) 創造技術修士 (専門職)
入 学 定 員	情報アーキテクチャ専攻 50名 (収容定員 100名) 創造技術専攻 50名 (収容定員 100名)

〈品川シーサイドキャンパス 交通アクセス〉

■ 本校最寄駅

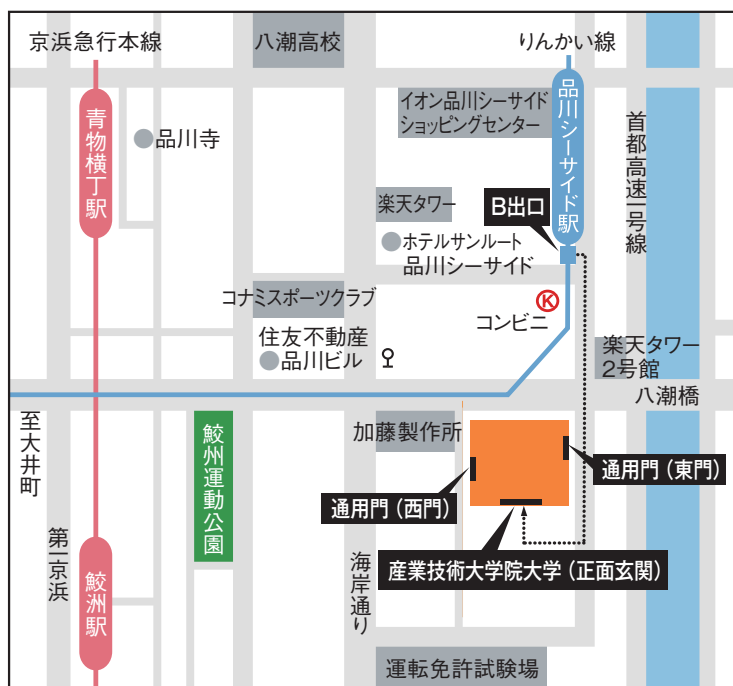
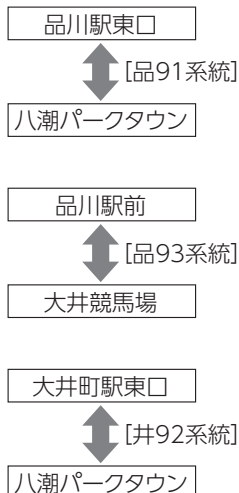
りんかい線／
品川シーサイド駅下車 徒歩3分

京浜急行本線／
青物横丁駅下車 徒歩10分

京浜急行本線／
鮫洲駅下車 徒歩9分

■ 都営バス

都立産業技術高専品川
キャンパス前下車 徒歩2分



公立大学

産業技術大学院大学

ADVANCED INSTITUTE OF INDUSTRIAL TECHNOLOGY

管理部管理課 オープンインスティテュート(OPI)担当

〒140-0011 東京都品川区東大井1-10-40 Tel. 03-3472-7833 Fax. 03-3472-2790

E-mail: opi@aiit.ac.jp <http://aiit.ac.jp/>